



Portfolio

東京デザイナー学院

インテリアデザイン学科

ショップデザイン専攻

鈴木 星

Tokyo Designer Gakuin College

Interior Design Course

Shop Design Major

Akari Suzuki



私の **3**つの強み

1

はっきりと自分の意見を言える

自分の意志を言葉にすることで、
自分が本当に考えていることを再度確認することができる。
そして、自分の意見だけではなく相手の意見も必ず聞き、
より良い課題・仕事ができるように心がけている。

2

向上心・競争力がある

デザインを学ぶにあたり多くのホンモノに触れる必要がある。
本で調べるだけでなく、実際にどのように空間に取り入れられているのか、
活用の仕方を意欲的に学んでいる。

3

初対面の方にも積極的に話しかけることができる

小中一貫校で生活していたため、年齢関係なく話すことができる。
そして、高校3年間では、話の内容のどこが重要で、何を伝えたいのかを
汲み取ることを意識し会話をした。



東京デザイナー学院
インテリアデザイン学科
ショップデザイン専攻

すずき あかり
鈴木 星

2003年 (H15) 7月 15日 生まれ

趣味・特技

- 天気の良い日に読書をする
- 愛犬と散歩をすること (チワワと一緒に暮らしています)
- 音楽を聞くこと (15年間で島みゆきさんに何度も助けられました)
- 遠距離通学 (片道2時間半かかるところから通学しています)
- 景色を撮ること

経歴

2022.03	静岡県立科学技術高等学校	建築デザイン科	卒業
2022.04	専門学校東京デザイナー学院	インテリアデザイン学科	入学
2024.03	専門学校東京デザイナー学院	インテリアデザイン学科	卒業見込み

基本スキル (使用アプリ, 用途, 使用期間)

- 70%** **VectorWorks** 2D:2022.05 - , 3D:2022.10 -
図面作成 (平面図, 展開図, パースなど)
- 60%** **JW CAD** 2020.04 - 2021.12
図面作成 (平面図, 展開図など)
- 75%** **Adobe Illustrator** 2022.04 -
ポートフォリオ, レポート, プレゼンシート
- 70%** **Adobe Photoshop** 2022.10 -
画像の加工, 編集, 切り抜き
- 70%** **Sketch Up** 2020.09 - 2021.12
3D 作成

その他スキル

2級建築士受験資格あり 商業施設士補 2級パース検定合格



自然の移り変わりや、
インテリア、建築の美しい場面を
切り取ることが好きで、
多くの写真を撮っている。

学んできたこと

社会的課題をデザインでどのように解決できるかを考え空間を描いている。
土砂崩れや地球温暖化などの環境問題から、ストレスやうつなどの心理的問題まで取り組んでいる。

将来の目標

「次世代に生きる子どもたちが嬉しいと思える空間を創る」

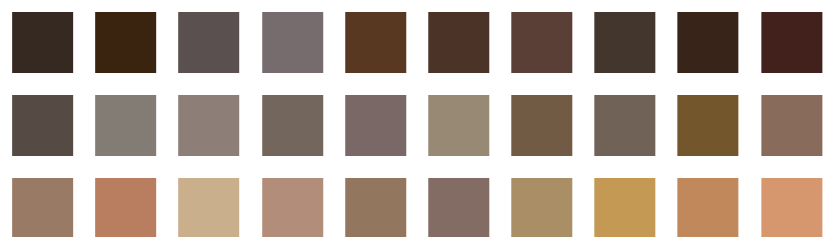
取り組みたいこと

- ・サードプレイス=カフェ・喫茶店のイメージを変え、本来の「居心地の良い第3の場所」を創る
- ・サードプレイスをなくし、住宅・オフィスで居心地の良い空間を創る

About Design

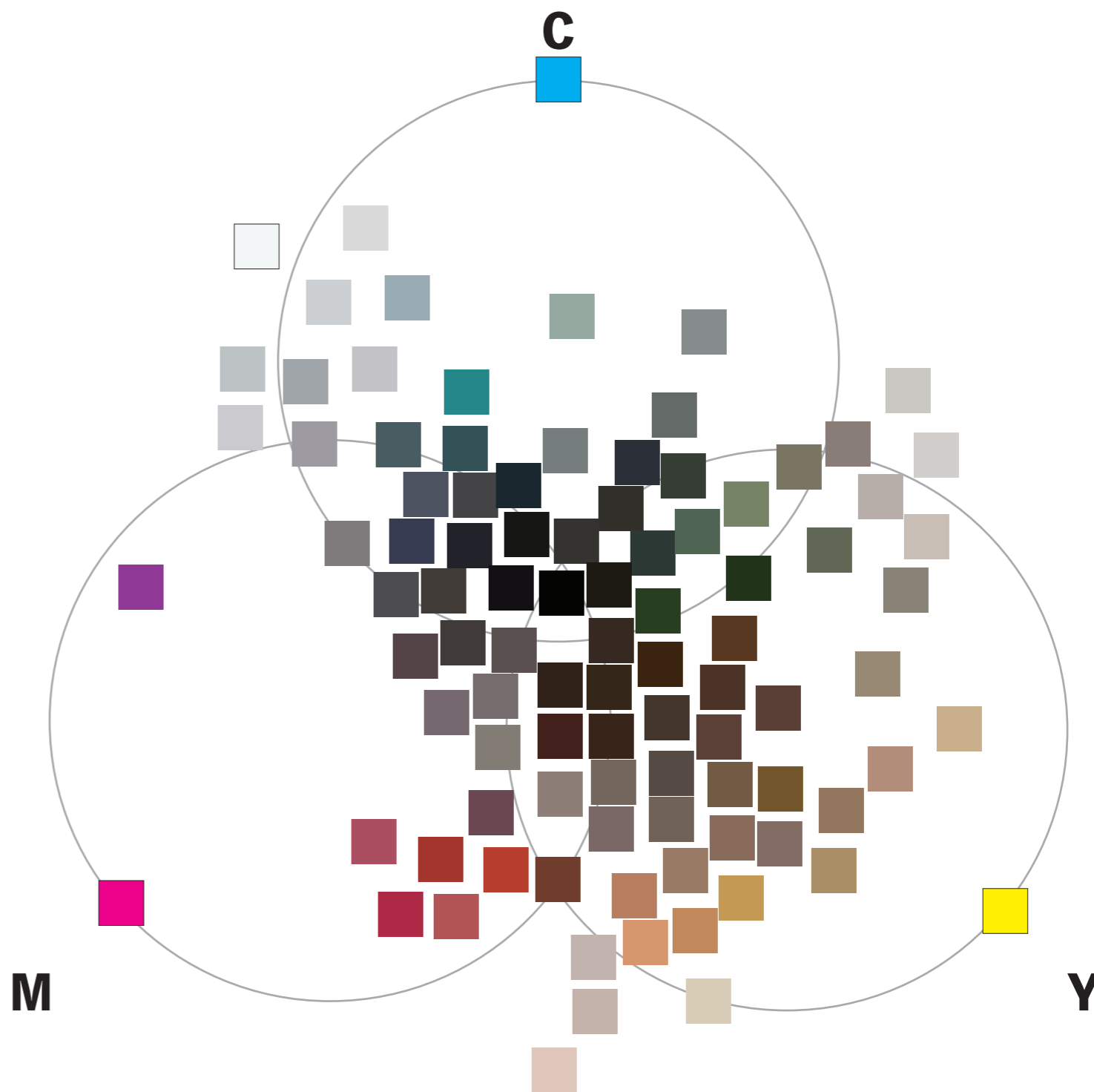
使用色

暖色, 進出色, 重い色, ナチュラル, シック



デザインの考え方

- 1, この課題で改善できる社会的課題を考える
誰が困っているのか, 場所, 実際に取り組むイメージなど
- 2, エスキース
敷地設定, 平面図, ラフスケッチ, コンセプトなど
- 3, 素材・インテリア
その空間に適した素材・インテリアを調べる
- 4, Adobe Illustrator でまとめる
誰が見てもわかりやすい, 理解しやすいレイアウトをする

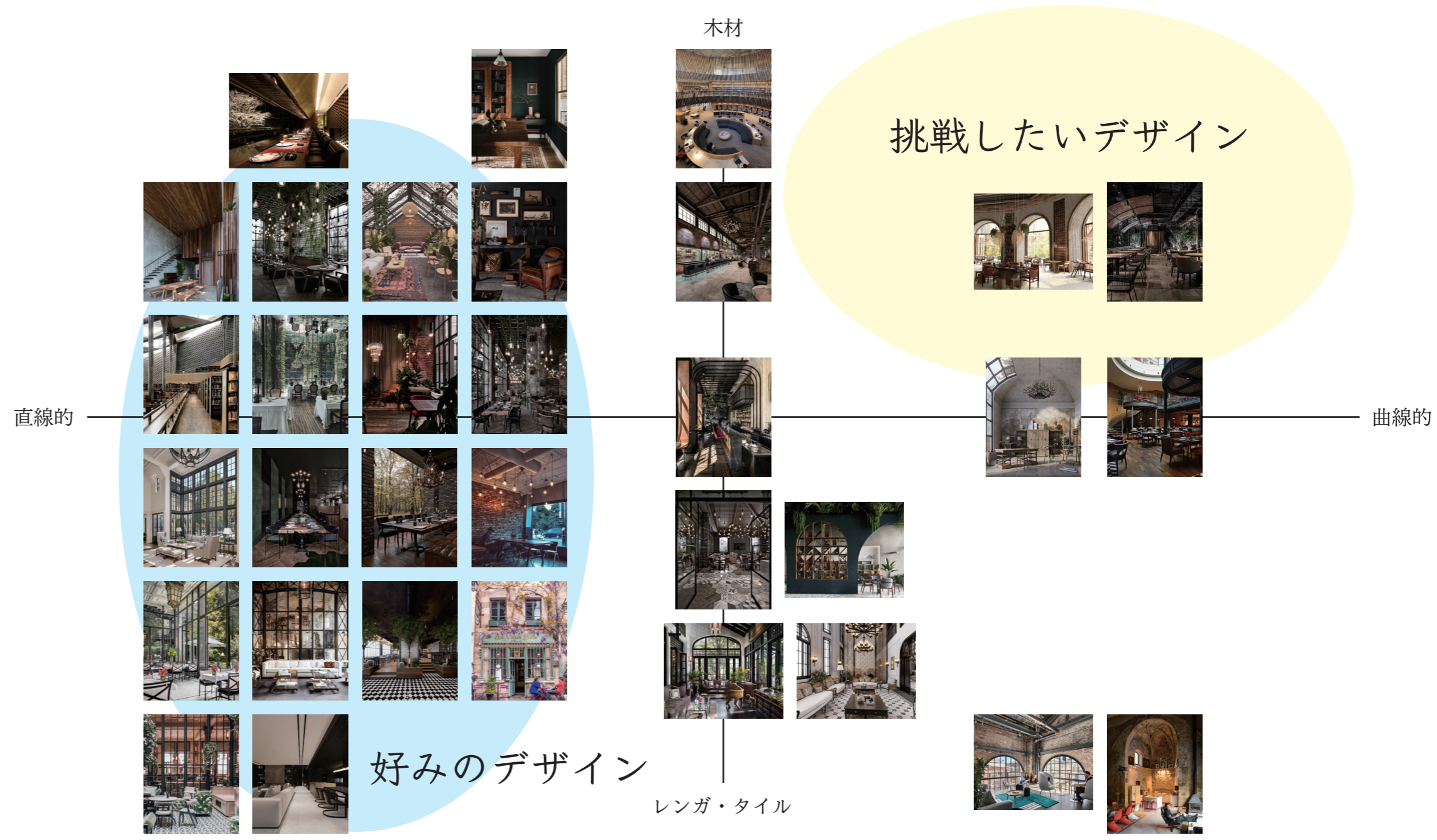


好みのデザイン

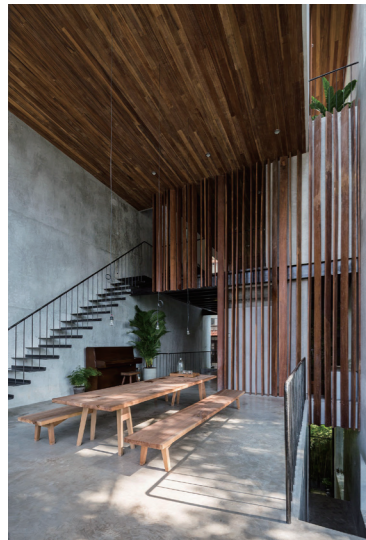
- レンガ・タイルの直線的なデザイン
- ヨーロッパの宮殿や城の構造・デザイン
- 日本の木像建築の侘び寂びを感じることができる空間

挑戦したいデザイン

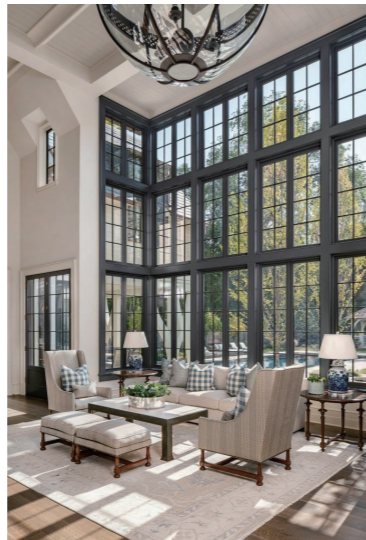
- 木材の曲線的なデザイン
- 自然の無秩序を表現できるような空間
- 動きのある空間にすることで人の心も動くと考え



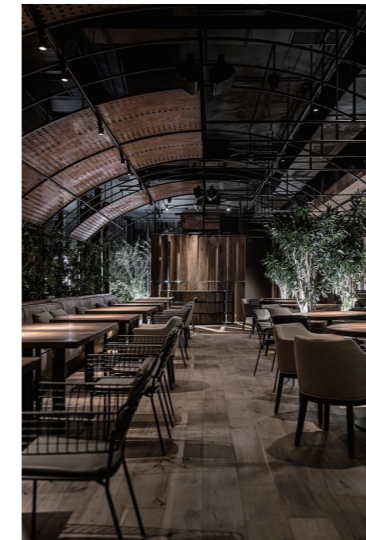
木材 × 直線



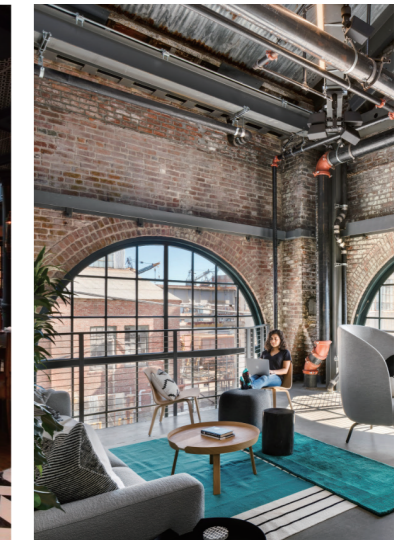
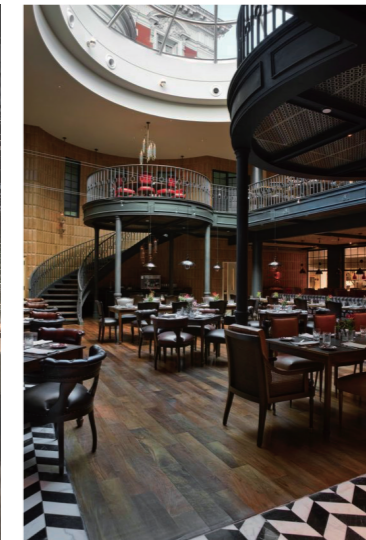
レンガ・タイル × 直線



木材 × 曲線



レンガ・タイル × 曲線



CONTENTS

■	プロフィール	……	P2
■	デザインに対する考え方	……	P4
■	作品紹介		
	01 Door Design	……	P8
	02 Cafe Design	……	P14
	03 Food Design	……	P20
	04 Sketch	……	P26
	05 Booth Design	……	P28
	06 Dwelling with shop Design	……	P30
■	おわりに	……	P32

List of Production

01

Door Design



02

Cafe Design



03

Food Design



04

Sketch



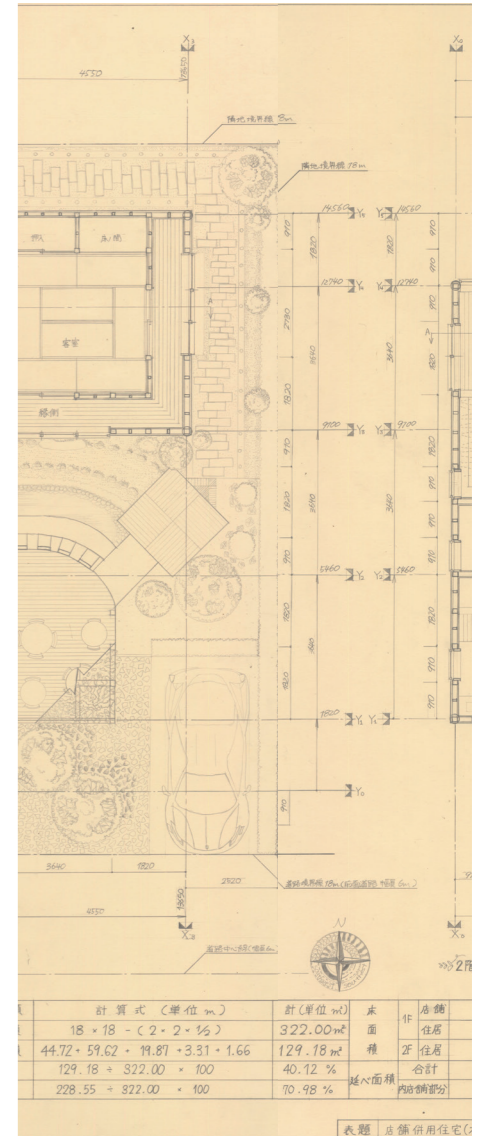
05

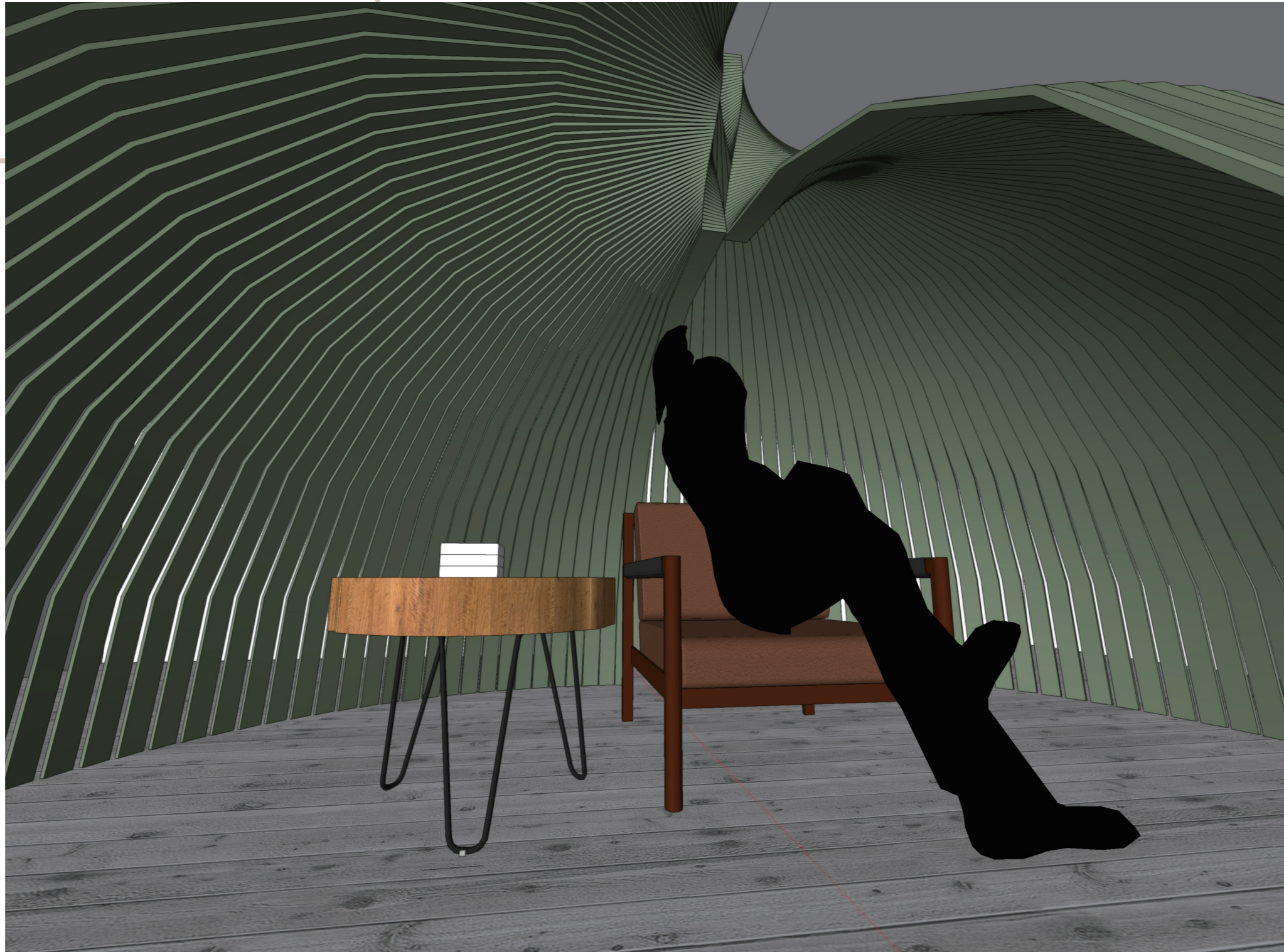
Booth Design



06

Dwelling with shop Design





01

Door Design

『境界から狭間へ』

この扉を開けたら私じゃない私に。

Goal

- ・自分自身を見つめより良い生活を送る
- ・環境問題の解消

KeyWord

立体的なドア

Concept

襖や障子で緩やかに仕切られていた空間が、
いつしか外部と内部を遮断する役割として扉が存在するようになった。
空間を分断することでプライバシーは守られるが、
人間関係はより希薄なものとなり、心への弊害をもたらしている。
この課題では、現代の人が抱え込む悩みを少しでも改善できる空間を提案した。

『境界から狭間へ』

Point

- ・扉と併用できる1人空間
- ・デザイン
- ・素材



意外性のあるデザインで日常に安らぎを

Goal

- ・自分自身を見つめより良い生活を送る
- ・環境問題の解消

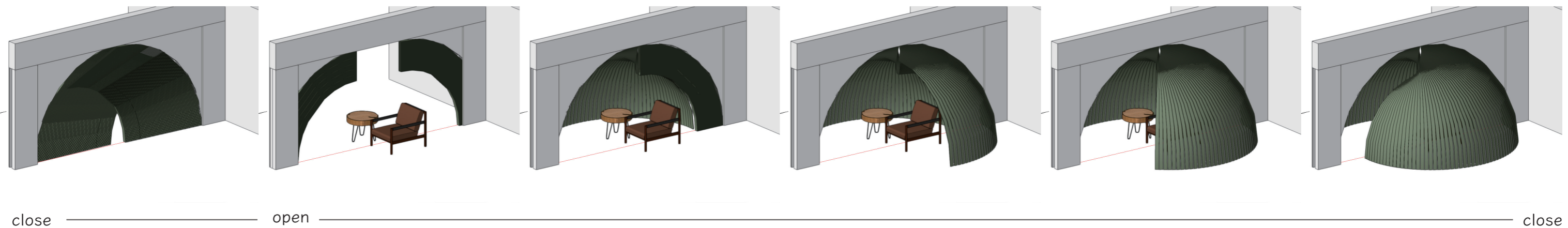
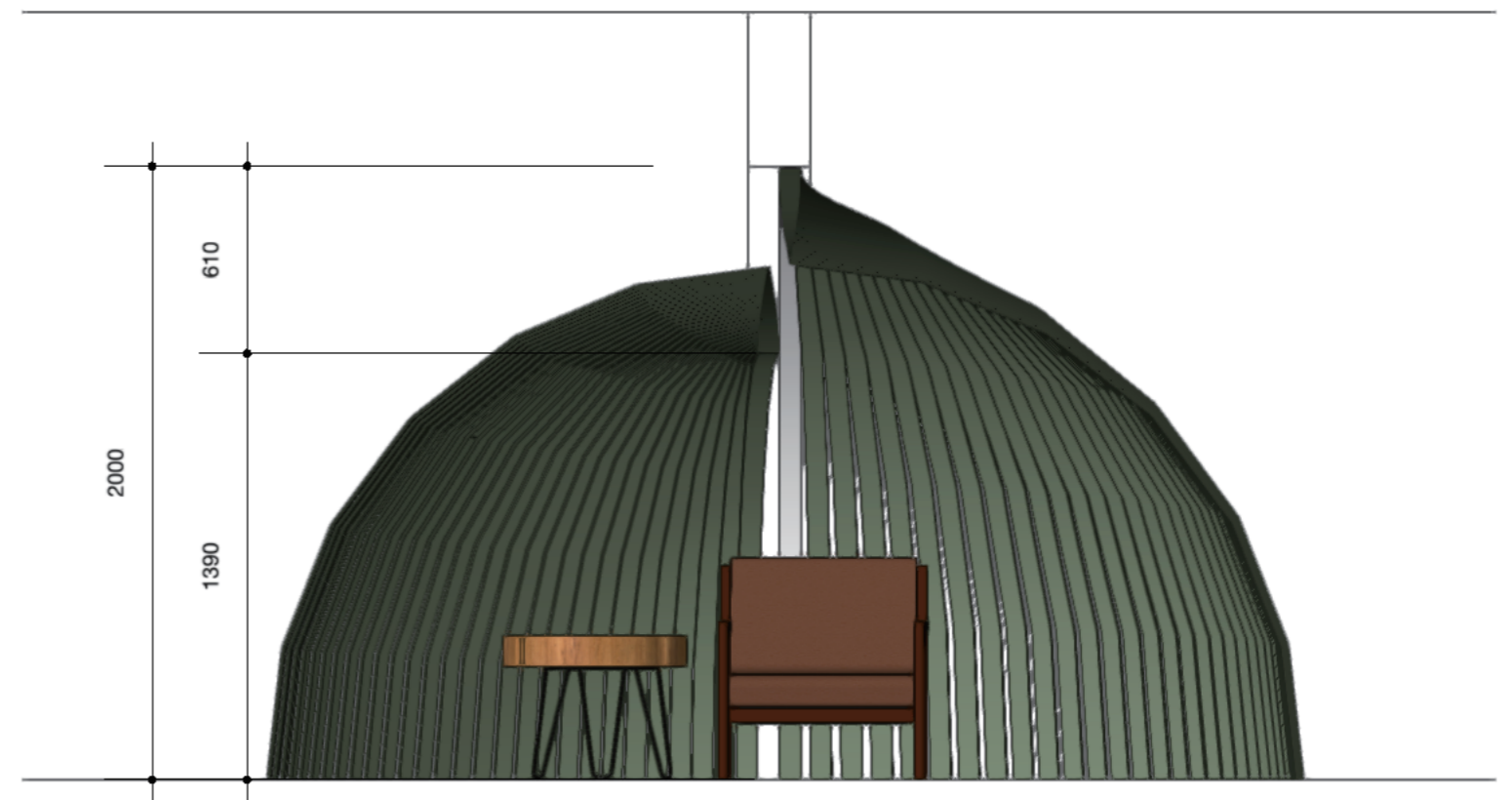
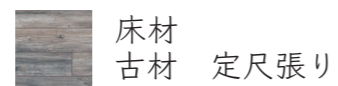
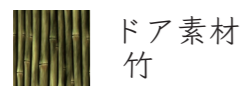
Space

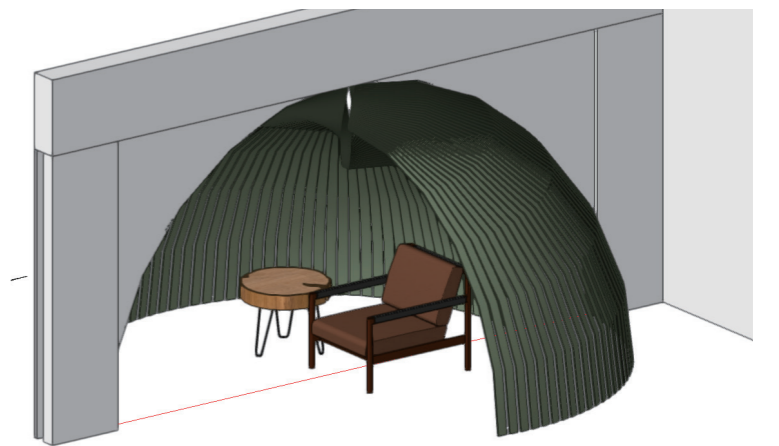
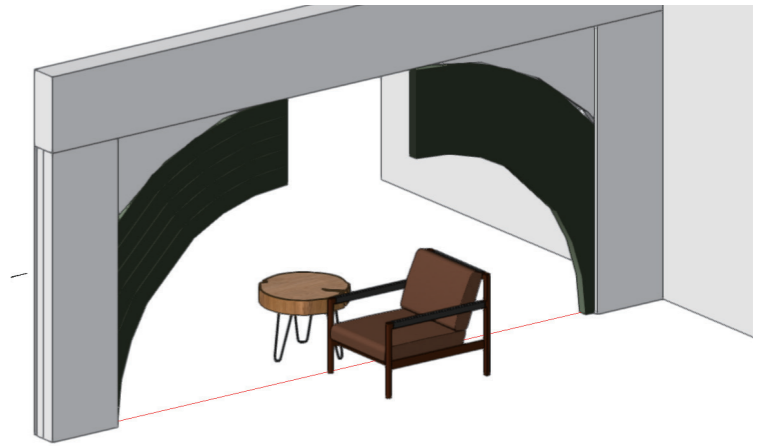
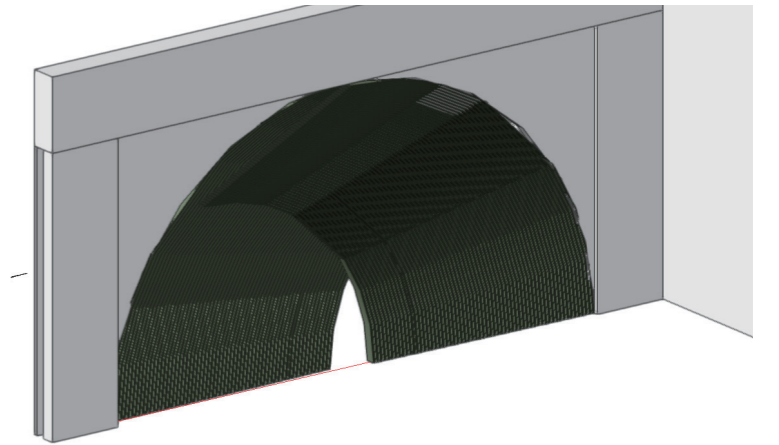
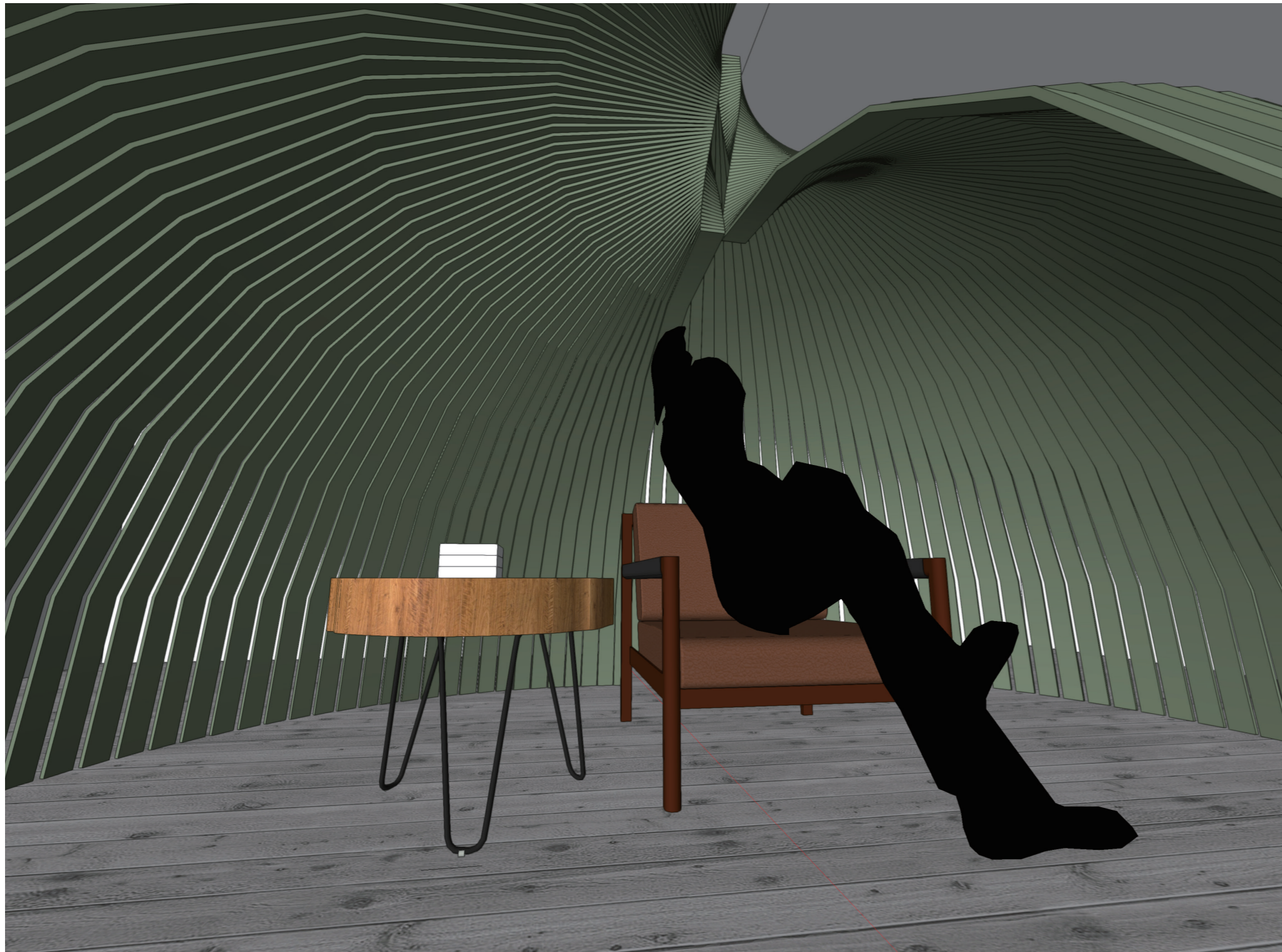
ひとりになる空間

Target

- ・日々の生活に疲れを感じている人
- ・短時間でリフレッシュしたい人

Material





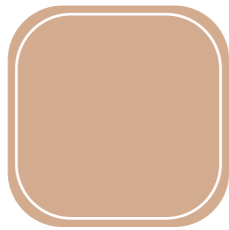
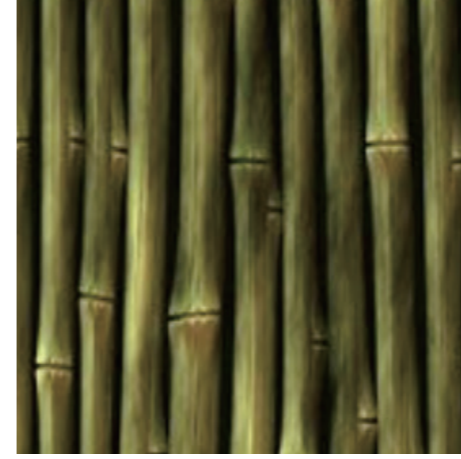
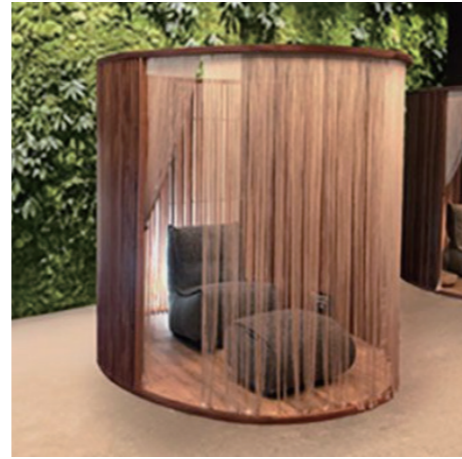
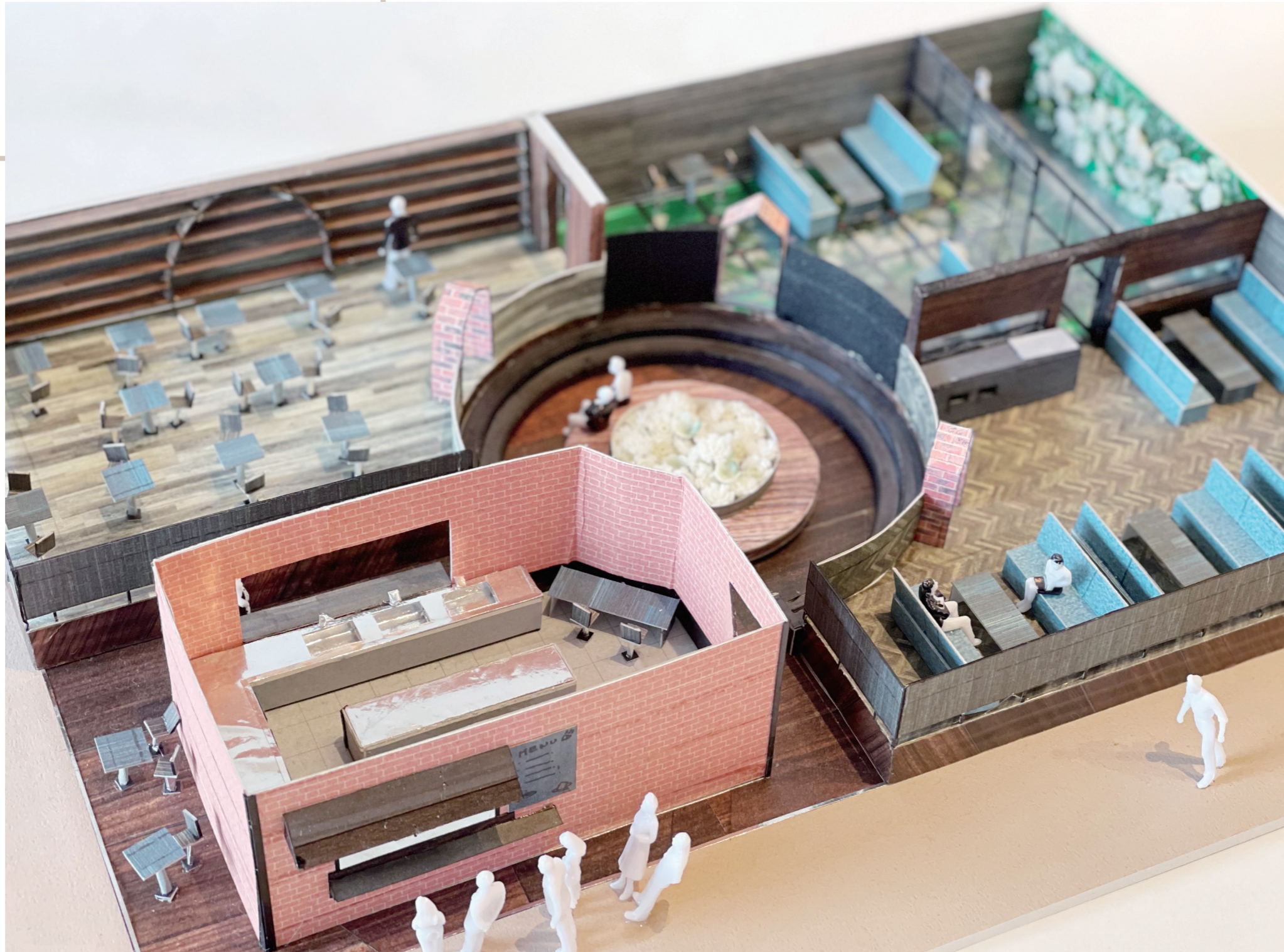


Image Board

境界から狭間へ.





02

Cafe Design

『 **& Coffee .** 』

何気ない時間・空間にコーヒーを。

Goal

- ・ 柔軟な発想と洞察力を身につける

KeyWord

「需要」 × 「空間」

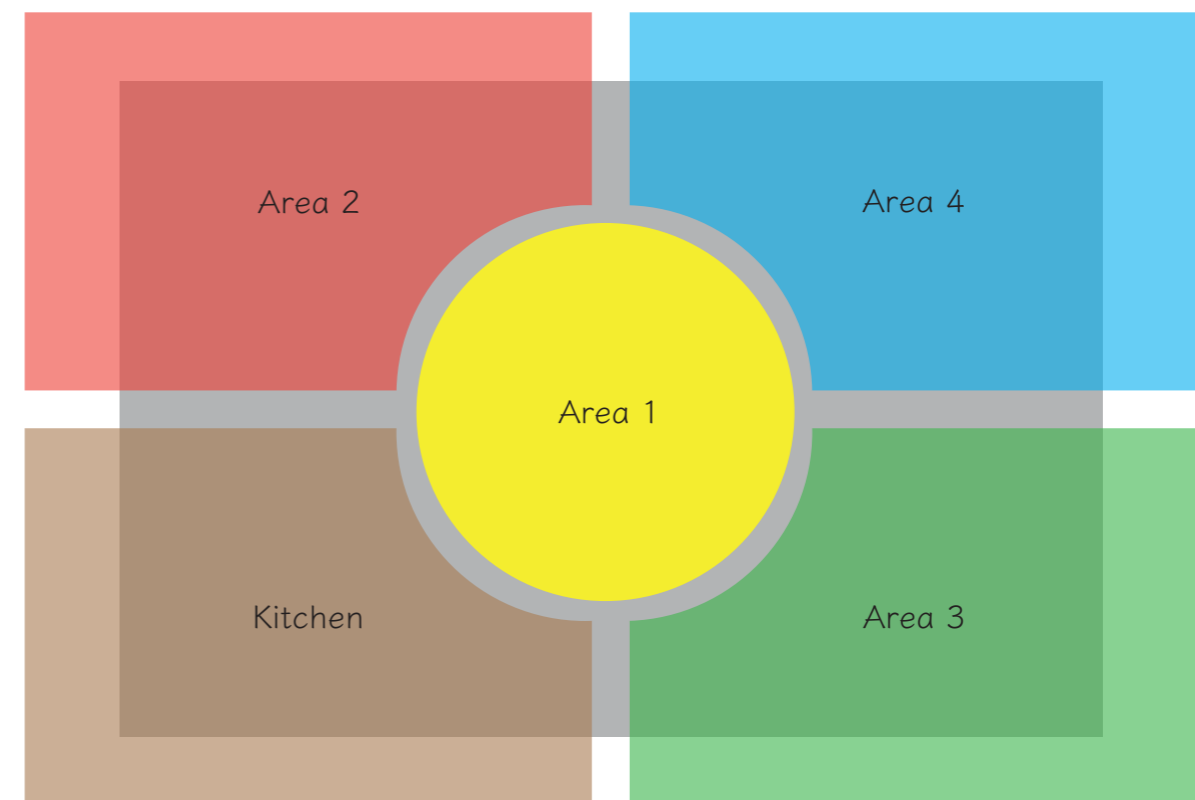
Concept

近年カフェ空間に飲食以外の需要が増え始めた。
誰に対しても開かれた空間を創ることで、
多くのお客様に喜んでもらえることができる。
そしてこの空間では自分らしくいられる居場所創りを目指す。

『 & Coffee . 』

Point

- エリアによって異なるターゲット
- デザイン
- 人の力を使った空間の分節



エリア分けをすることで同じカフェにいるのに違う空気が流れる

動きのある空間

静かな空間



Area Name

Area 1

Goal

利用者を増やす

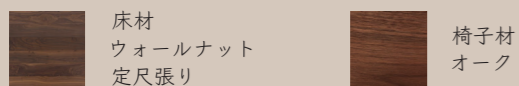
Space

誰でも利用できる休憩スペース

Target

老若男女問わず休憩したい人

Material



Area Name

Area 2

Goal

利用者を増やす

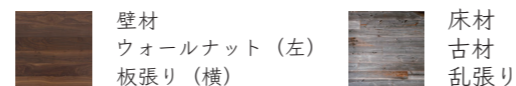
Space

賑やかで明るい空間

Target

最新のトレンドに敏感な人, 家族連れ

Material



Area Name

Area 3

Goal

入りづらいと思う人を減らす

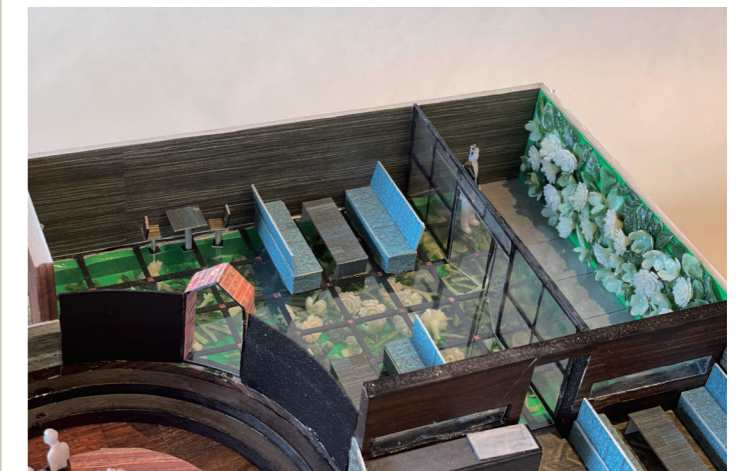
Space

大人な雰囲気のある空間

Target

落ち着いた空間で飲食を楽しみたい人

Material



Area Name

Area 4

Goal

固定客を増やす

Space

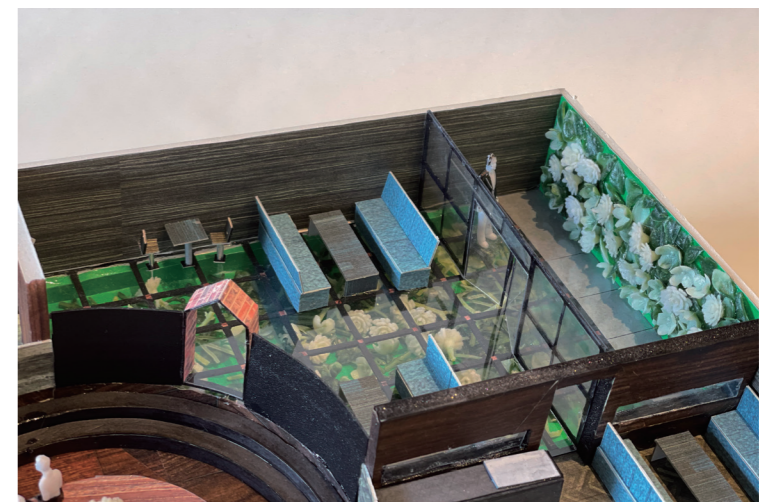
自然を取り入れた空間

Target

静かな空間で周りを気にせずに仕事をしたい人

Material





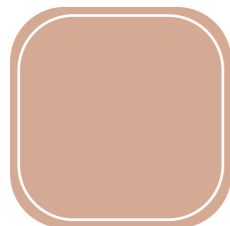
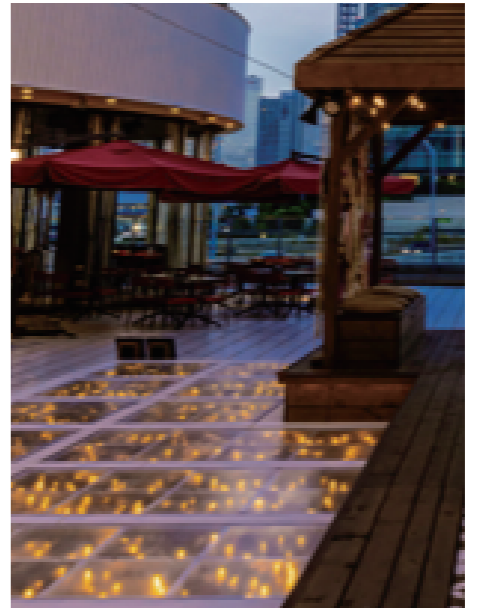
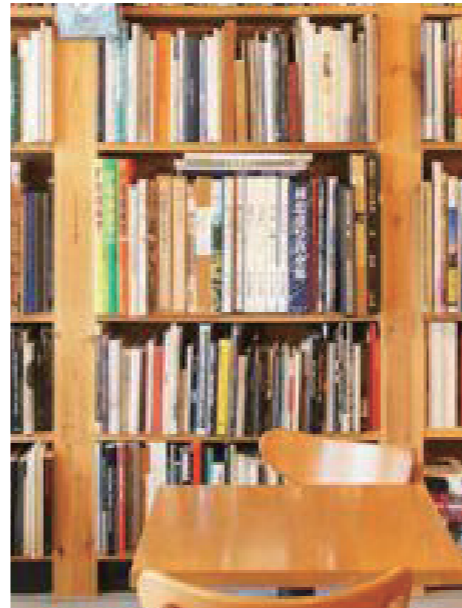
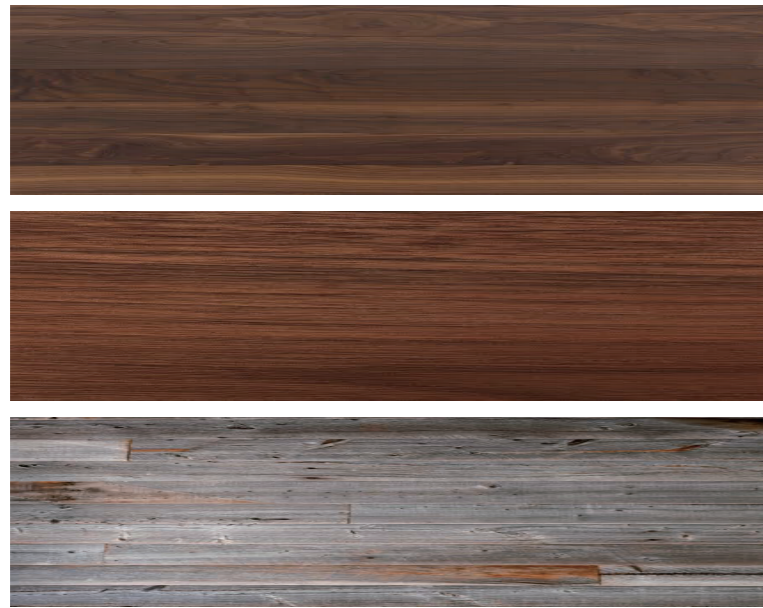
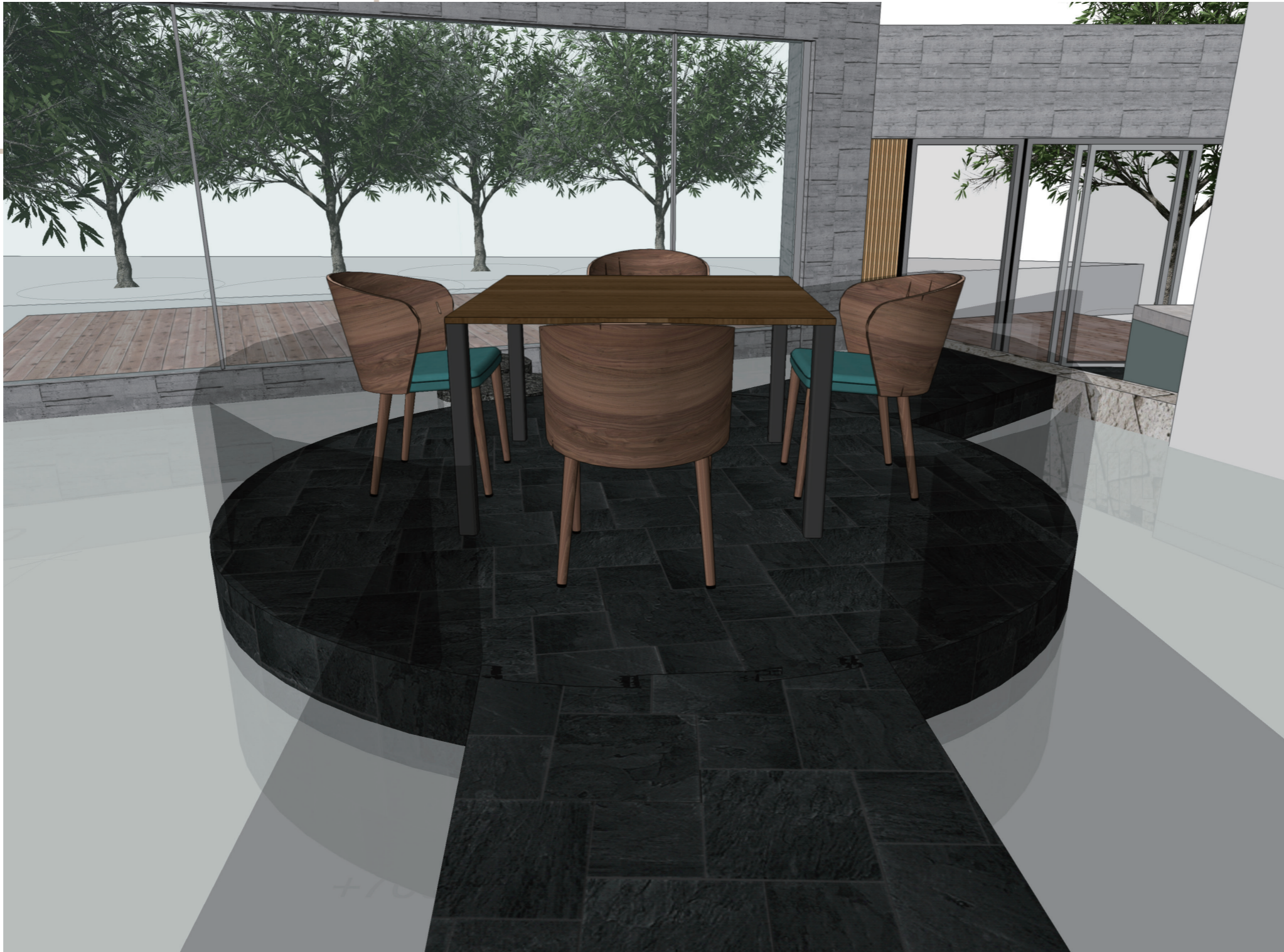


Image Board

& Coffee .





03

Food Design

『 五感で愉しむ食空間 』

お互いを、自分を知る食空間。

Goal

- ・ 食事について考える
- ・ お互いを、自分を知る

KeyWord

お皿

Concept

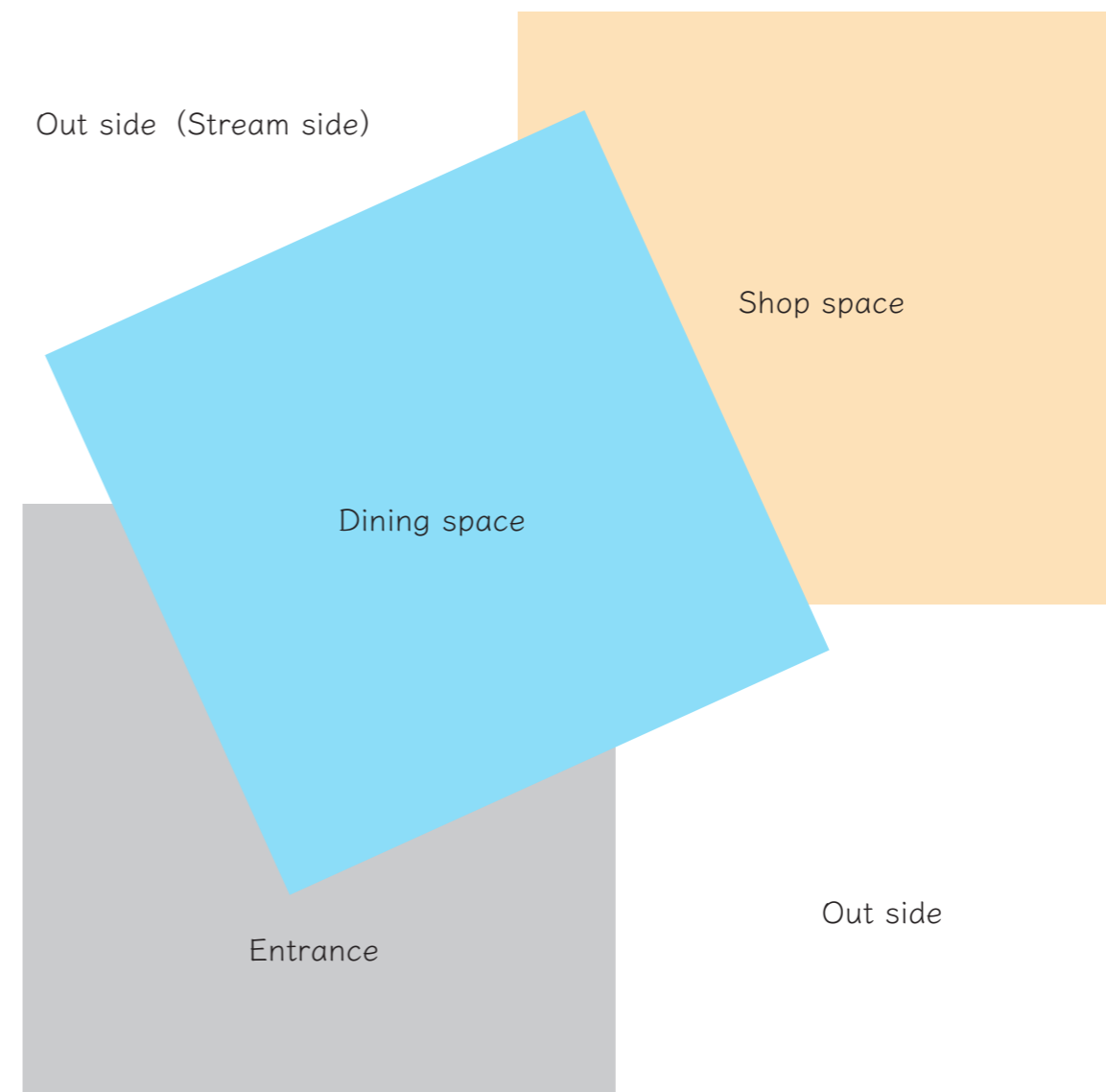
食事とは、日常生活の中での楽しみ である。
食事とは、心身ともに安定した生活にする。
食事とは、人とのコミュニケーションの場である。

多くの利用者が心地よく利用できるように、
またお互いの理解のために食事の場をデザインした。

『五感で愉しむ食空間』

Point

- ・ 水の上にあるダイニング
- ・ 自分で食器を選ぶというシステム
- ・ 素材



Goal

- ・ 食事について考える
- ・ お互いを、自分を知る

Space

- ・ 食事をする空間
- ・ お皿を選ぶ空間

Target

- ・ 家族連れ
- ・ 仲を深めたい友達

Material



内テーブル



テラス



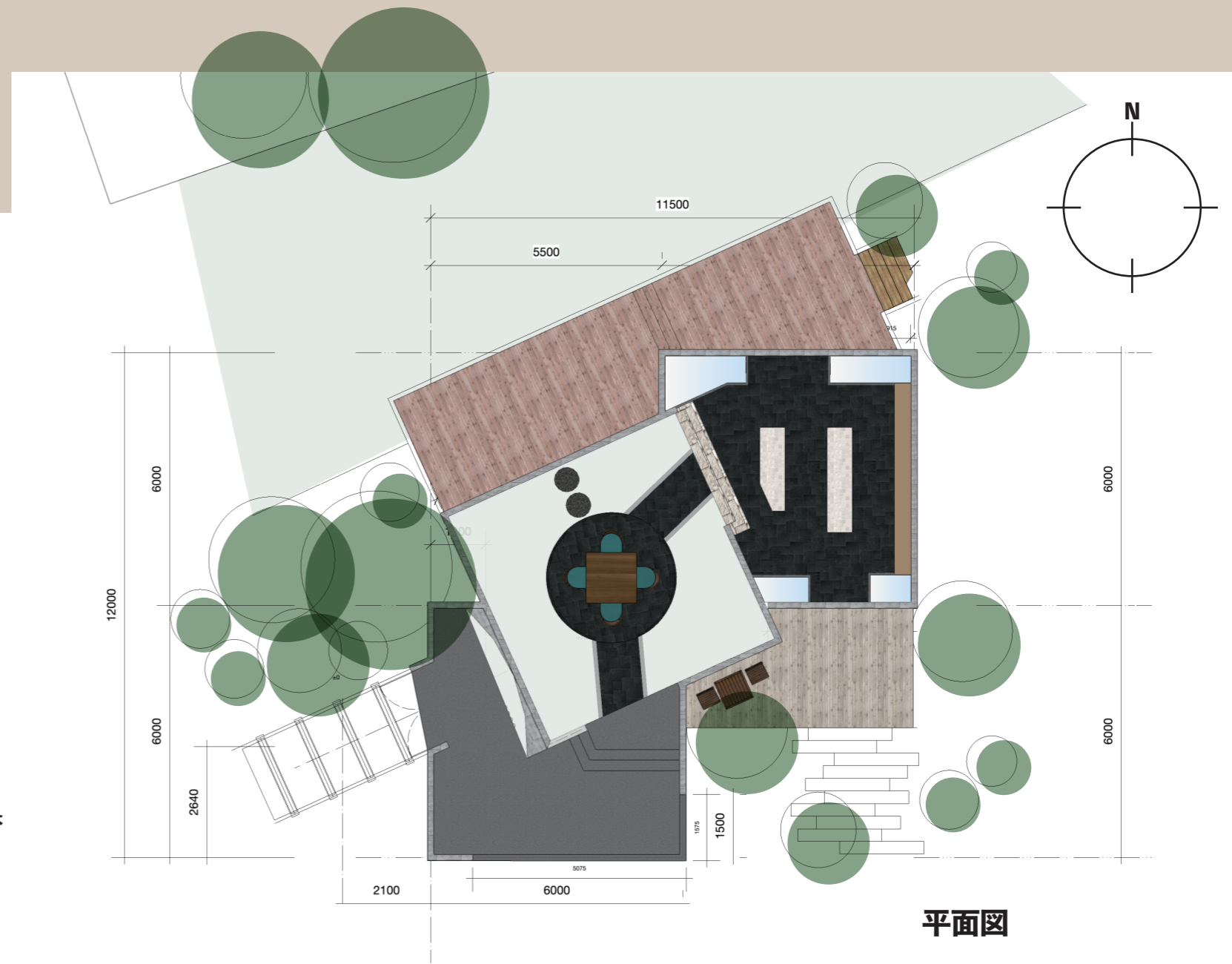
外テーブル



壁



既存樹木



平面図



東立面図



南立面図



西立面図



北立面図

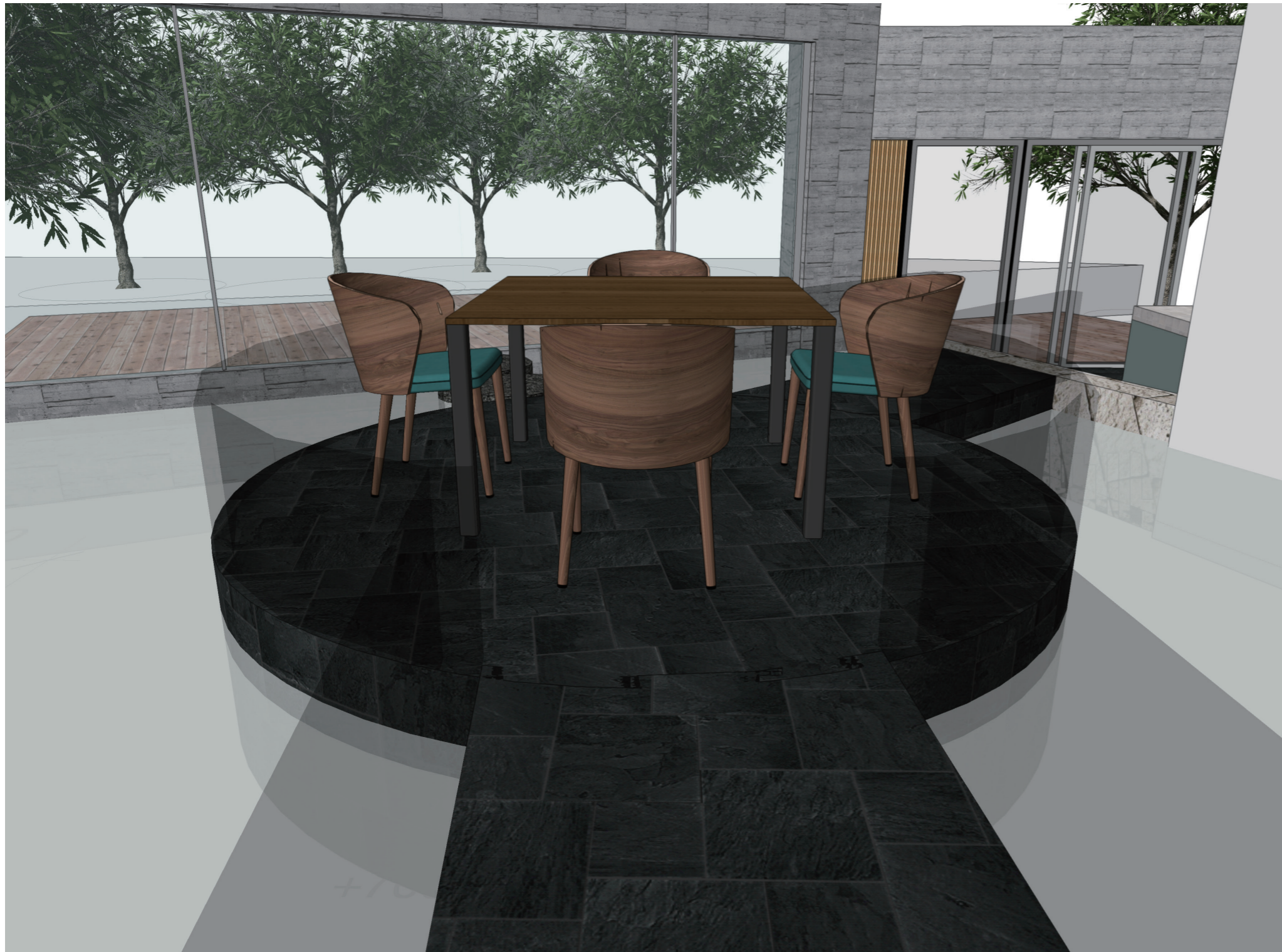
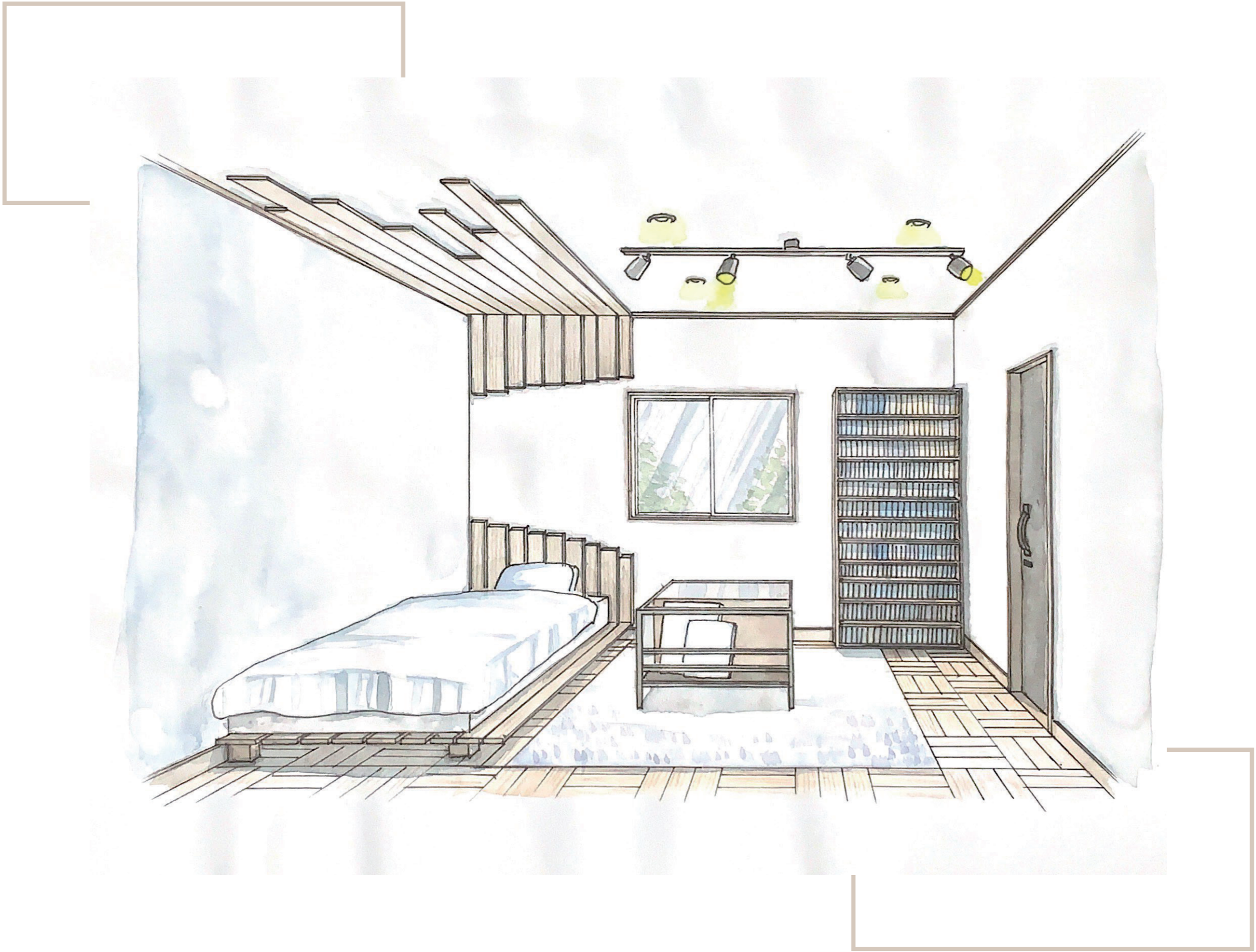




Image Board

Food Design .





04

Sketch

『居心地の良い空間』

Goal

- ・ 水彩の技術を身につける
- ・ パースがかかった時の塗り方を学ぶ

KeyWord

グラデーション

Concept

決められた空間をどのようにデザインするか。
好きな色、形で「私の居心地の良い空間」を表現した。

Material



天井材 (ベッドの上)



壁材



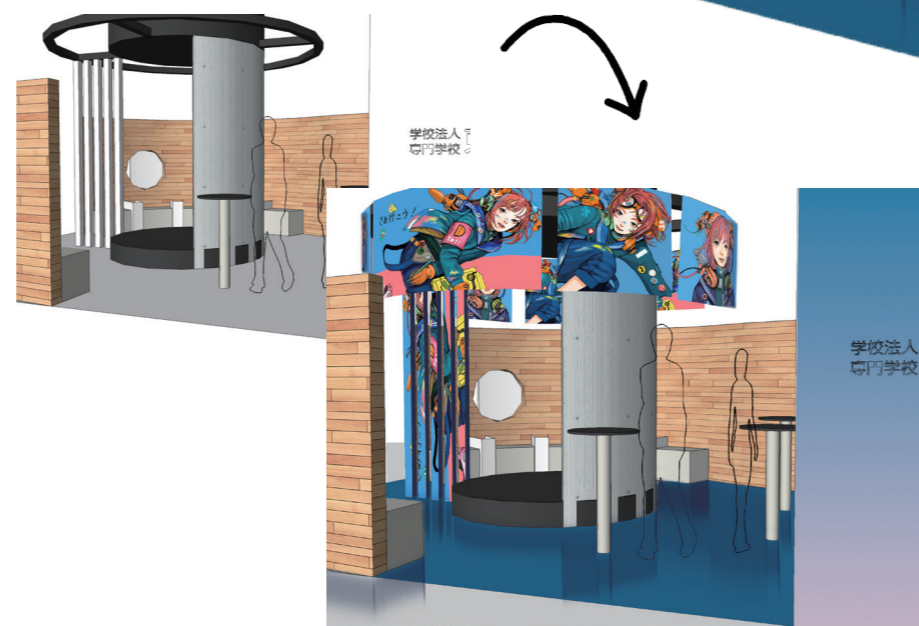
床材



学校法人 東京デザイナー学院
専門学校

TBG

イベント会場を想定



Adobe Photoshop 加工前後

05

Event Design

『 学校紹介ブース 』

Goal

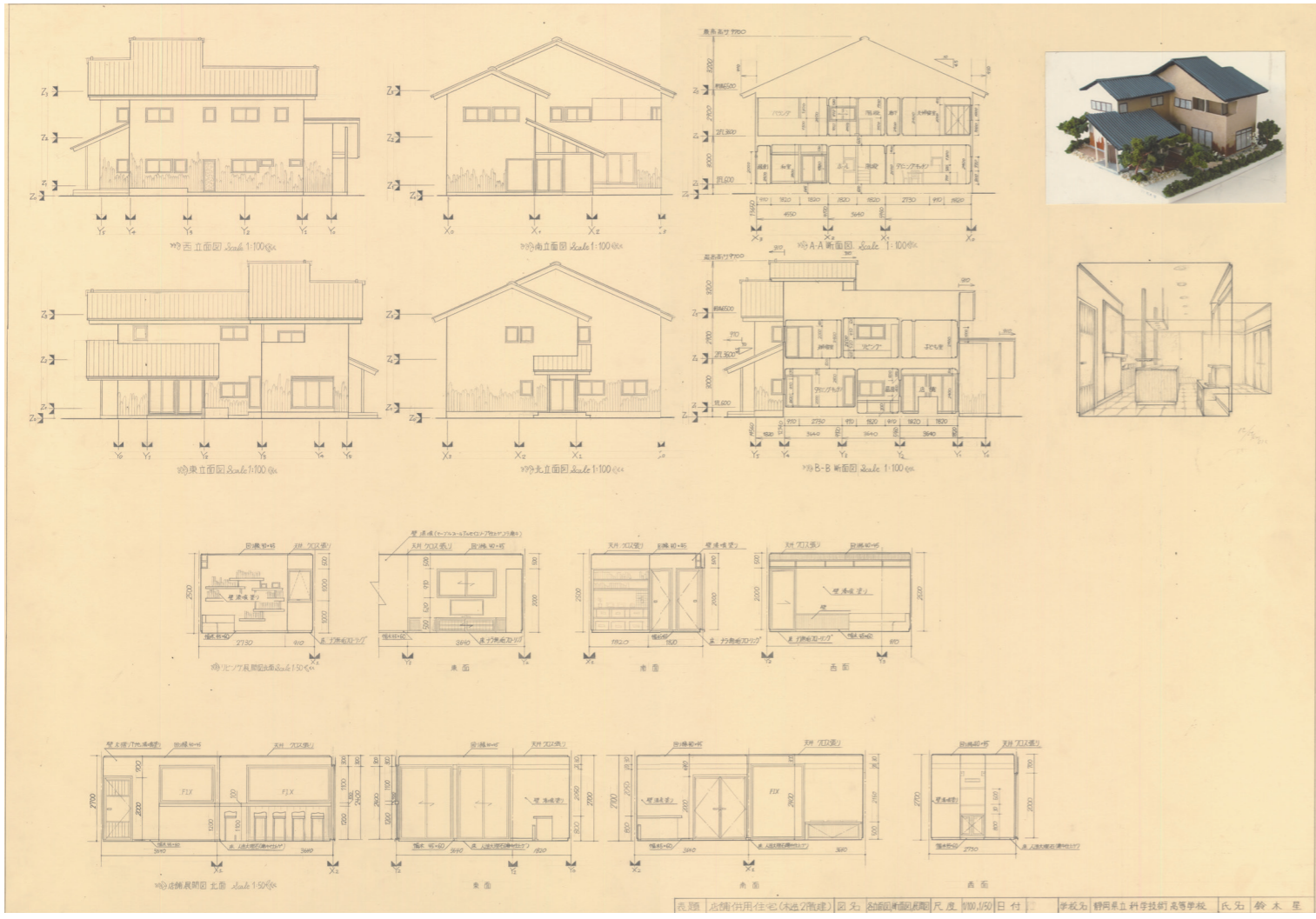
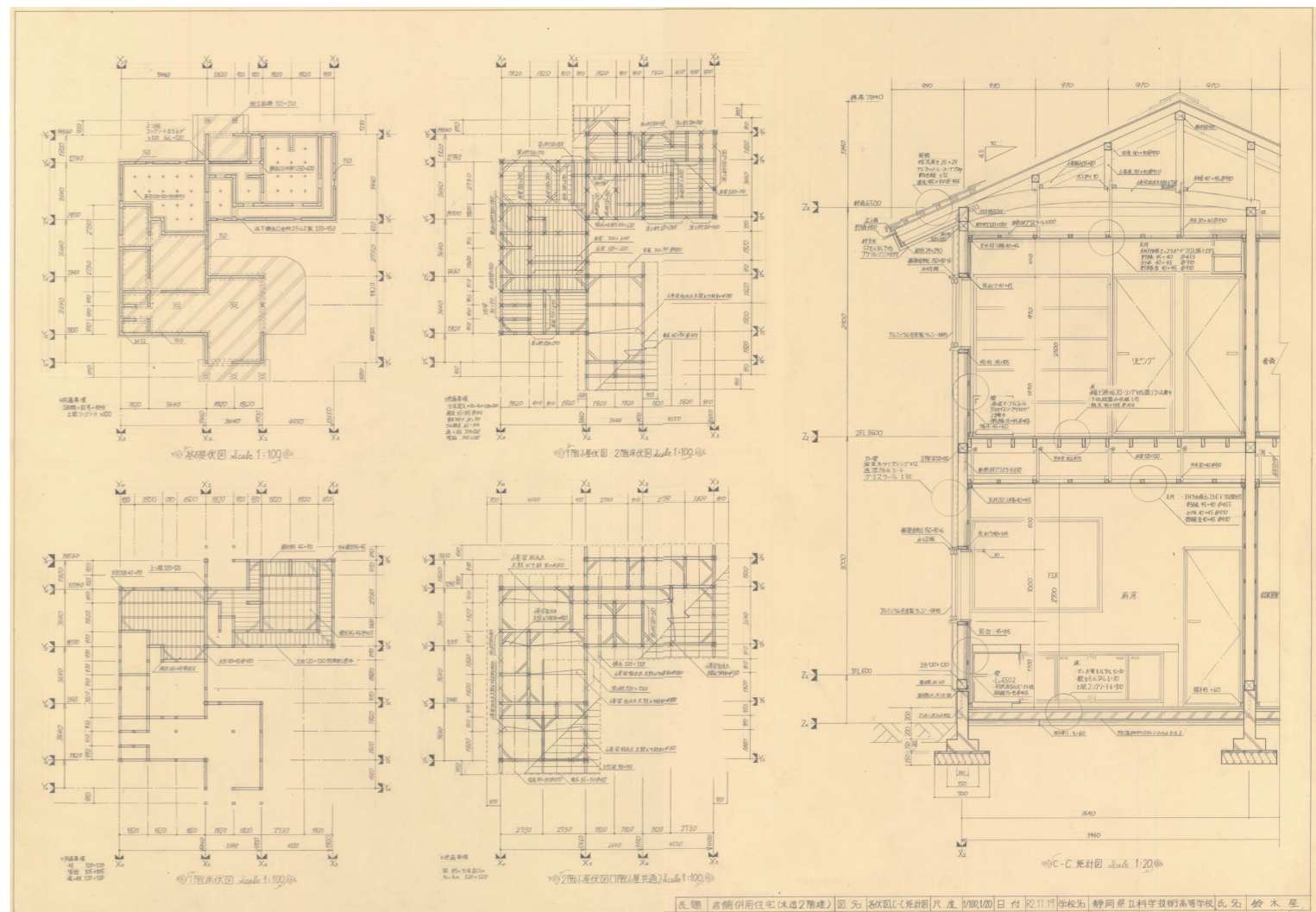
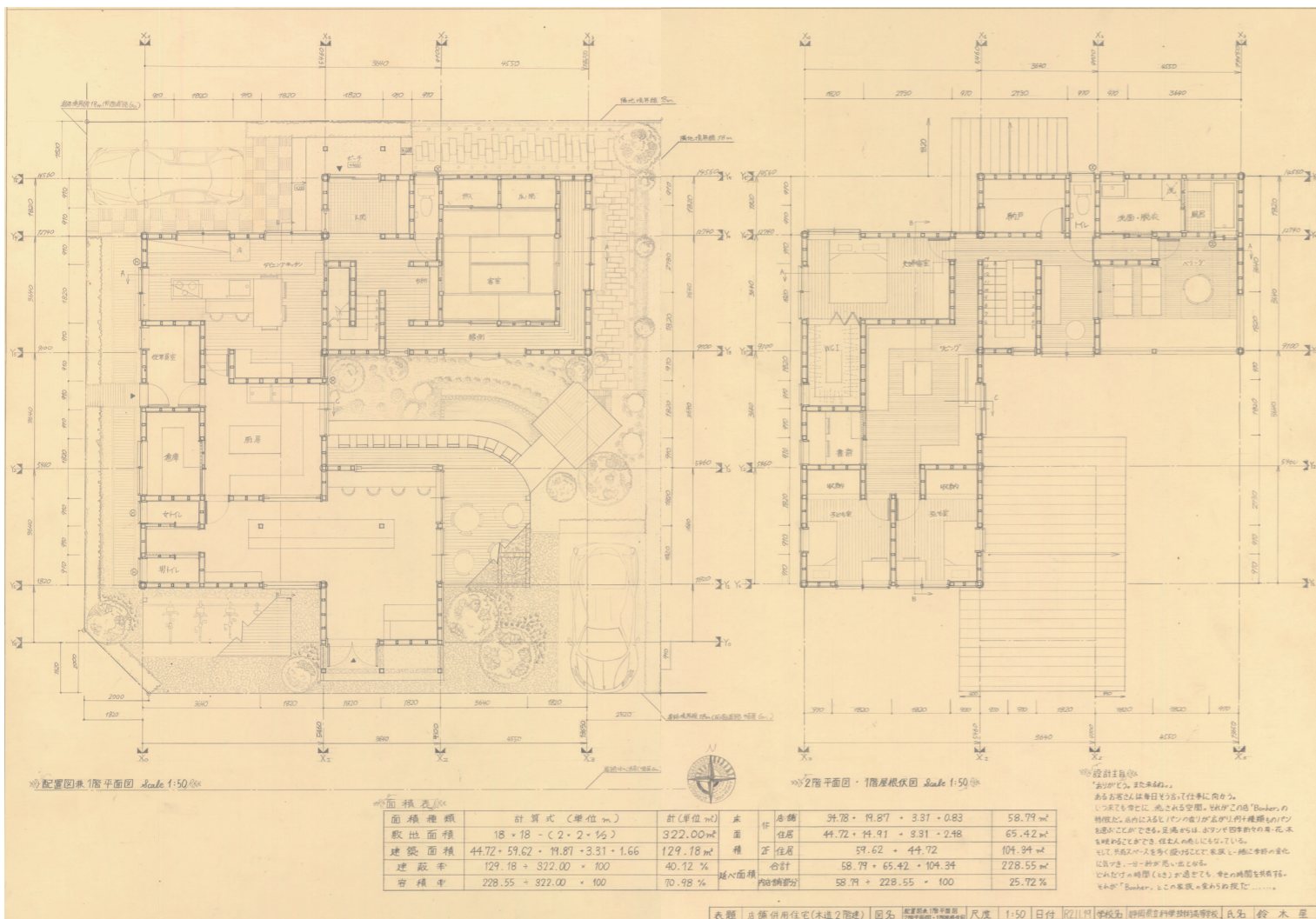
- ・多くの人に知ってもらう

KeyWord

デザイン

Concept

これから東京デザイナー学院を受験する方、悩んでいる方、初めて知った方に、東京デザイナー学院の魅力をどう伝えるのか。遠くからでも場所がわかるように、色、デザイン、ポスター、電光掲示板などの配置にこだわった。



配置図兼一階平面図 Scale 1:50

二階平面図兼一階屋根伏図 Scale 1:50

面積表 (敷地面積, 建築面積, 建蔽率など)

コンセプト

各立面図 Scale 1:100

A-A 断面図 Scale 1:100

B-B 断面図 Scale 1:100

リビング 各展開図 Scale 1:50

店舗 各展開図 Scale 1:50

店内パース, 模型写真

基礎伏図 Scale 1:100

一階床伏図 Scale 1:100

一階小屋伏図・二階床伏図 Scale 1:100

二階小屋伏図 (一階小屋共通) Scale 1:100

C-C 断面図 Scale 1:20

庭に足湯を設け、季節の移り変わるを
愉しむ空間になっている。

06

Dwelling with shop Design

『 **Bonher** 』

Goal

- ・ 建築の知識を身につける

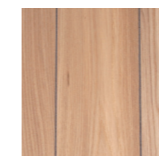
KeyWord

線の濃さ・太さ

Concept

地域密着型のカフェをデザインした。
住宅と店舗の関係性を考え、相乗効果を生むことができる空間を創ることができた。

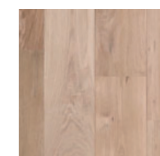
Material



住宅
天井材
木目クロス張り



壁材
漆喰塗り



床材
ナラ無垢フローリング



店舗
天井材
木目クロス張り



壁材
漆喰塗り



床材
人造大理石（磨き仕上げ）

私の 3つの強み

1

はっきりと自分の意見を言える

自分の意志を言葉にすることで、
自分が本当に考えていることを再度確認することができる。
そして、自分の意見だけではなく相手の意見も必ず聞き、
より良い課題・仕事ができるように心がけている。

2

向上心・競争力がある

デザインを学ぶにあたり多くのホンモノに触れる必要がある。
本で調べるだけではなく、実際にどのように空間に取り入れられているのか、
活用の仕方を意欲的に学んでいる。

3

初対面の方にも積極的に話しかけることができる

小中一貫校で生活していたため、年齢関係なく話すことができる。
そして、高校3年間では、話の内容のどこが重要で、何を伝えたいのかを
汲み取ることを意識し会話をした。



将来の目標

「次世代に生きる子どもたちが愉しいと思える空間を創る」

取り組みたいこと

- ・サードプレイス＝カフェ・喫茶店のイメージを変え、本来の「居心地の良い第3の場所」を創る
- ・サードプレイスをなくし、住宅・オフィスで居心地の良い空間を創る

おわりに。

私は、『人が笑顔になる空間』を数多く見てきた。

時には家の近くで、時には公園で、時には電車で。

笑顔の人が空間を豊かにさせ、温かみのある空気が流れ続ける。

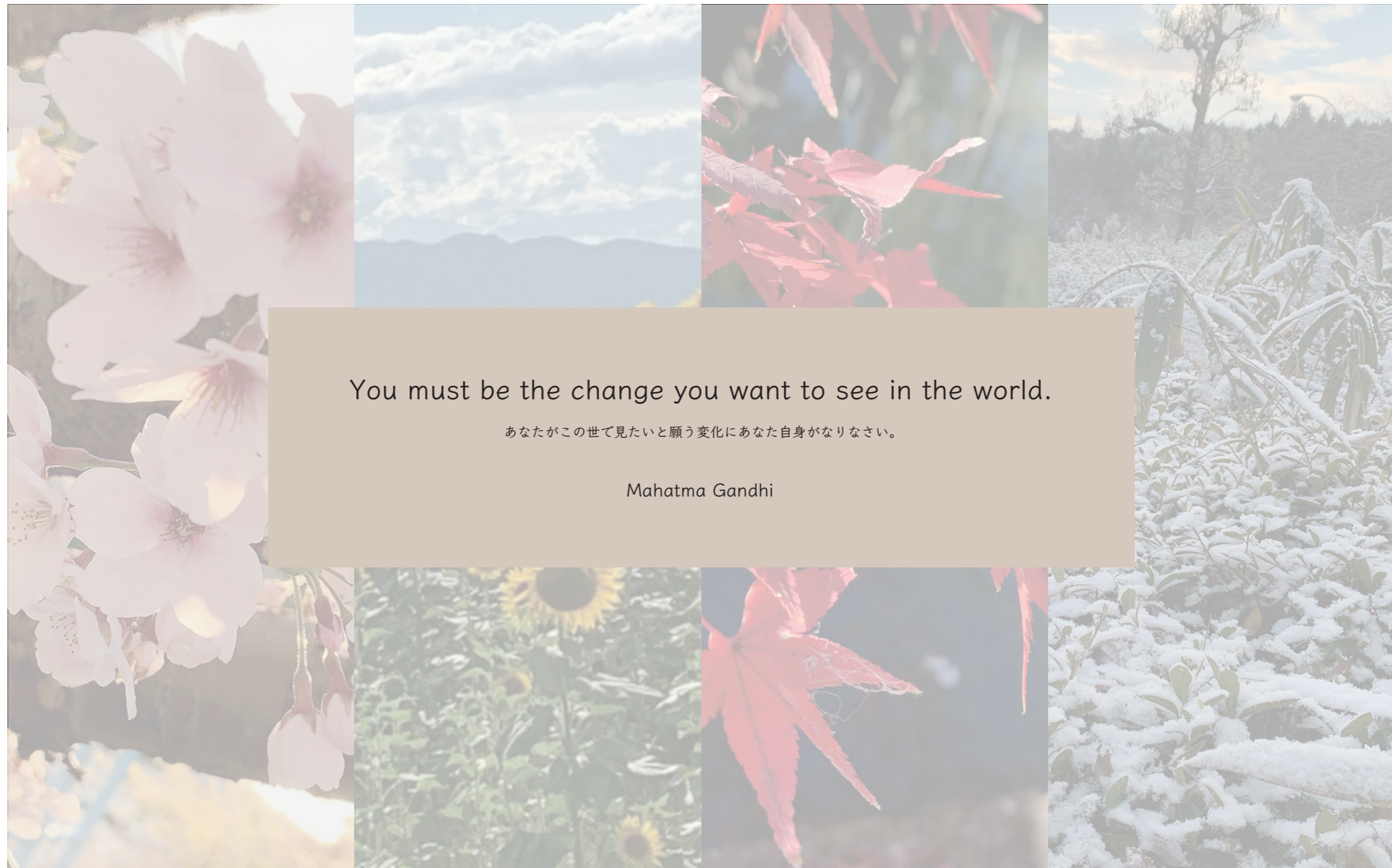
遠い時代のものが重宝されるのは、その時代の空気が今でも流れ続けているからだと考える。

空間は何も言わず、その場に佇み、場所も時代も超え、私たちの心を大きく動かす。

長い歴史の一部にすぎない私の人生をかけて、

1人でも多くの人の心を支えることができる空間を創る。

この度は、ポートフォリオをご拝読頂きありがとうございました。



You must be the change you want to see in the world.

あなたがこの世で見たいと願う変化にあなた自身がなりなさい。

Mahatma Gandhi